



つくばみらい市 議会だより



みらいのとびら

令和2年11月1日発行 第58号



Contents

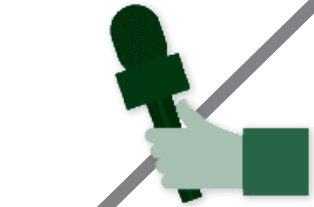
特 集…………… P 2
一般質問…………… P 8



つくばみらい市

ほっこりサロン & 子ども食堂

ほっこりサロン & 子ども食堂



市議会

今回は、市社会福祉協議会が実施する伊奈東中学校地区協議体が地域交流の場として、市内の伊奈東で運営している「ほっこりサロン&子ども食堂」の活動について、お話を伺いました。



Q はじめに、ほっこりサロン&子ども食堂をオープンしたきっかけを教えてください。

A 伊奈東中学校地区協議体とサロンボランティアで、今後の活動内容について話し合いをしていたところ、市社会福祉協議会の方から、伊奈東の空き家を利用して「子ども食堂」等で運営しませんか、と昨年2月に言われました。

Q 現在、何人のボランティアさんで子ども食堂を運営されていますか。

A 6人で運営しています。活動当初は、予算もなく、私たちボランティアでお金を出し合い、また、市社会福祉協議会から運営費の一部を負担していただきました。

Q 空き家を活用していますが、空き家制度などを利用されたのですか。

A 空き家制度は、利用しておりません。協議体メンバーと、この空き家の家主が知り合いでしたので、無償で提供を受けております。

Q 子どもから高齢者まで楽しみに集まって来てますが、毎月2回の開設で1日当たり何人の方が来られますか。

A 1日20人の方が来てくれます。子どもたちは放課後の午後4時頃から集まり、宿題を行ってから、夕飯を食べ、午後6時頃には帰宅します。また、近所の高齢の方も来られ、食事をしながら、おしゃべりをするのを楽しみにしています。「料理がすごく美味しい」と言ってもらい、自宅での料理の仕方を教えたこともあります。

Q 新型コロナウイルス感染症の影響で、活動を一時中止になさったそうですが。

A 3月から5月まで活動を中止にしました。6月から7月までは、お弁当を作り、お渡しするにしました。コロナ禍になる前は、寄せ鍋やバイキング形式にして、皆で食べたり、ホットプレートでお好み焼きを作ったり、皆に喜ばれましたが、今は1

人分を小分けにし出しています。

Q 伊奈東の子ども食堂は、何時頃まで開設していますか。

A 今年の6月からは、コロナ禍の影響により、毎月第3木曜日のみ、午後1時から午後6時まで開設しています。子どもたちが帰った後、片付けをして午後7時に終わります。最後まで、市社会福祉協議会の方がいてくれますので助かっています。

Q 今まで、開設していて良かったと思う事は何ですか。

A 皆が喜んで、食べてくれることが一番嬉しいです。また、新聞などに記事として取上げられ、やりがいがあります。

Q 子ども食堂を運営していく上で、資金面や食材の調達が大変だと思えますが。

A スーパーカスミさんから商品の提供や、市民の皆さんから野菜などを頂き、大変助かっています。頂いた食

材で、栄養バランスを考えた食事を提供しています。

私たちは、料理サロンに10年近く通っていた気の合った仲間ですの
で、チームワークが良く、子ども食堂の運営が出来ています。

Q 子ども食堂の運営は、地域との繋がりがないと難しいと思います。また、高齢者の孤立を防ぐ大きな役目もあると思います。今後、協力して欲しい事など、何かあれば教えて下さい。



A 現在、民生委員さんなどにも、協力をいただいています。これからも、たくさんの方にサポートしていただきながら、皆さんに喜んでもらえるように頑張っていきます。

ボランティア市民活動センター

担当者のコメント

令和2年10月から、市内の5か所（伊奈東・谷井田コミュニティセンター・小絹児童館・谷和原公民館・谷和原公民館福岡分館）でも子ども食堂を開設していますので、最寄りの会場にお越し下さい。また、利用料金はサロンが無料で、子ども食堂は小中高生100円、大人200円となっています。

問合せ先

社会福祉協議会支所（保健福祉センター内）
ボランティア市民活動センター
担当：松尾・中村
TEL：0297-251-2101
FAX：0297-521-0730

本日はお忙しい中、取材にご協力いただきましてありがとうございます。

（取材者 中山治 岡本昌弘）

つくばみらい市の こんなことが決まりました

第4回臨時会 8月12日 (1日)

第3回定例会 8月24日～9月15日
(23日間)

議案審議

●第4回臨時会で審査した案件

市長提出案件

計1件
1件

●第3回定例会で審査した案件

市長提出案件

議員提出案件

請願

計24件
21件
2件
1件



ここに注目



決算特別委員会で、
令和元年度決算を審査しました

今定例会では、決算特別委員会を設置し、委員会は付託された認定第1号から認定第4号、認定第6号から認定第9号及び議案第56号について、9月8日から9月10日の3日間にわたり開催し、慎重に審査を行いました。

◎令和元年度の各会計の歳入歳出決算額などは、次のとおりです。

一般会計	歳入決算額	192億6,043万2,057円
	歳出決算額	187億5,203万4,161円
国民健康保険特別会計	歳入決算額	44億8,598万0,616円
	歳出決算額	44億 987万8,679円
後期高齢者医療特別会計	歳入決算額	5億2,892万4,663円
	歳出決算額	5億2,841万8,058円
介護保険特別会計	歳入決算額	36億6,817万5,828円
	歳出決算額	35億 216万2,516円
公共下水道事業特別会計	歳入決算額	11億7,688万2,722円
	歳出決算額	10億9,454万9,796円
農業集落排水事業特別会計	歳入決算額	3億6,146万4,982円
	歳出決算額	3億3,164万5,101円
市営分譲住宅特別会計	歳入決算額	3,936万5,905円
	歳出決算額	3,901万7,029円
水道事業会計	収益的収入	15億1,180万6,579円
	収益的支出	13億8,197万7,394円
	資本的収入	4億 51万2,683円
	資本的支出	6億1,654万6,433円
※資本的収支の不足分は、積立金などで補てんしています。		
水道事業会計剰余金の処分 当年度未処分利益剰余金		1億9,966万5,485円

議案第53号 つくばみらい市市民センター条例

Pick up1

「つくばみらい市市民センター条例」を制定しました

みらい平地区に令和3年度第一四半期開設予定の施設について、名称・位置及び所管区域などを規定するため、条例を制定しました。

名称	みらい平市民センター
位置	つくばみらい市陽光台3丁目9番地1
所管区域	つくばみらい市の全域



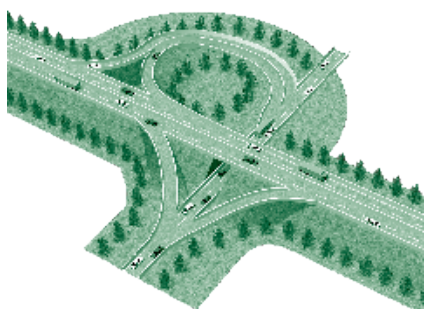
議案第57号 令和2年度つくばみらい市一般会計補正予算(第6号)

Pick up2

スマートインターチェンジ関連事業及び公園維持管理費などを増額

第3回定例会での一般会計補正予算は、歳入歳出とも2億8400万7000円を増額するもので、歳出の主なものは、スマートインターチェンジ整備に当たり、用地測量及び土地評価を実施するための経費として3155万9000円、小貝川水辺プラザ駐車場への不法投棄の再発防止を図るため、防犯カメラ及び照明灯を設置するための経費として50万円、みらい平市民センターを開設するための経費として、1億2147万8000円を計上しました。

なお、みらい平市民センターについては、工事完了が令和3年5月以降を予定していることから、2か年の継続事業として、総額2億4024万円の継続費を設定しています。



令和2年第4回臨時会 議決一覧表

議案番号	議案名	結 果
議案第 52 号	令和2年度つくばみらい市一般会計補正予算（第5号）	原案可決

令和2年第3回定例会 議決一覧表

議案番号	議案名	結 果
報告第 12 号	専決処分の報告について（第4号）	報 告
報告第 13 号	健全化判断比率等の報告について	報 告
報告第 14 号	令和元年度つくばみらい市一般会計継続費精算報告書について	報 告
報告第 15 号	令和元年度つくばみらい市公共下水道事業特別会計継続費精算報告書について	報 告
報告第 16 号	令和元年度つくばみらい市水道事業会計継続費精算報告書について	報 告
議案第 53 号	つくばみらい市市民センター条例	原案可決
議案第 54 号	つくばみらい市介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 55 号	つくばみらい市農業集落排水事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴う関係条例の整理に関する条例	原案可決
議案第 56 号	令和元年度つくばみらい市水道事業会計剰余金の処分について	原案可決
議案第 57 号	令和2年度つくばみらい市一般会計補正予算（第6号）	原案可決
議案第 58 号	令和2年度つくばみらい市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第 59 号	令和2年度つくばみらい市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第 60 号	令和2年度つくばみらい市下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
認定第 1 号	令和元年度つくばみらい市一般会計決算認定について	認 定
認定第 2 号	令和元年度つくばみらい市国民健康保険特別会計決算認定について	認 定
認定第 3 号	令和元年度つくばみらい市後期高齢者医療特別会計決算認定について	認 定
認定第 4 号	令和元年度つくばみらい市介護保険特別会計決算認定について	認 定

議案番号	議案名	結果
認定第 6 号	令和元年度つくばみらい市農業集落排水事業特別会計決算認定について	認定
認定第 7 号	令和元年度つくばみらい市市営分譲住宅特別会計決算認定について	認定
認定第 8 号	令和元年度つくばみらい市水道事業会計決算認定について	認定
認定第 9 号	令和元年度つくばみらい市公共下水道事業特別会計決算認定について	認定
発議第 6 号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	原案可決
発議第 7 号	教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書	原案可決

番号	請願・陳情名	結果
請願第 2 号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	採 択
陳情第 1 号	要請書	全議員及び執行部に配布

討 論

第3回定例会

議案第56号……………

令和元年度つくばみらい市水道事業会計剰余金の処分について

【反対討論】古川よし枝議員

【賛成討論】守谷智明議員

認定第1号……………

令和元年度つくばみらい市一般会計決算認定について

【反対討論】古川よし枝議員

【賛成討論】横田透議員

【賛成討論】鐘ヶ江礼生奈議員

認定第2号……………

令和元年度つくばみらい市国民健康保険特別会計決算認定について

【反対討論】間宮美知子議員

認定第3号……………

令和元年度つくばみらい市後期高齢者医療特別会計決算認定について

【反対討論】古川よし枝議員

認定第8号……………

令和元年度つくばみらい市水道事業会計決算認定について

【反対討論】古川よし枝議員

【賛成討論】中村豊議員



聴^ききたい 知^しりたい 市政

一般質問 (要旨)

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活にかかわる内容はありますか？
質問は、議員本人が概ね200字を目安に要約しています。

質問議員10人

質問22項目



移動スーパー事業について

● 間宮美知子議員

6月半ばから始まった移動スーパー事業、長雨や猛暑と条件があまり良くなかったが、この2か月の利用実績について伺う。また、伊奈庁舎、谷和原庁舎、きらくやまふれあいの丘などの不特定の来訪者対象の地点でなく、移動スーパーを待っている人々がいるところに販売網を広げることや、販売地点をより利用しやすい場所へと移動するなど、改善できないか。免許証返納者が増えていくので、よりよい事業となるよう、利用者の意見を取り入れてほしい。

● 保健福祉部長

移動スーパーの利用実績については、1か所当たりの1日平均利用者は約5人である。停車場所によっては、毎回10人以上と多くの利用があり、全体では、2か月間で、延べ2354人が利用された。

個々の停車場所の変更・見直しについては、それぞれの地区内での調整がつけば、柔軟に変更・見直しを実施し、改善を図ってみたい。また、全体的な見直しについても、利用者ニーズに応じるためアンケートを実施し、改善を図っていく予定である。

今後も株式会社カスミと連携し、事業の周知等に努め、高齢者等の外出するきっかけとなり、その場所が集いの場となって交流が生まれ、地域のつながりが深まるような形にしていきたい。

(掲載以外の質問事項)

☆コロナ禍における避難所の整備について

☆学校給食の食材について



間宮 美知子



コロナ禍における高校入試の特色 選抜について



小林 芳子

●小林芳子議員

今年度はスポーツや文化系の大会が全て中止となった。通常であれば大会の結果を基に特色選抜等の入試を行うと思うが、大会が無い事で何を評価していくのか、特色選抜試験実施の見通しについて伺う。また、大会が実施できなかったが市としてどの様な対応を行ってきたのか。

特色選抜の入試を望む受験生が不利益を被る事が無い様、工夫をする必要があると思うが中学3年生や小学6年生に対し、どの様な支援を行っていくのか、市の考えを伺う。

●教育長

文化、芸術及び体育等の分野において、優れた資質、実績を有する者を対象とする特色選抜は、各県立高等学校の裁量で今年度も実

施される。ただし、配慮事項として、

調査書に今年度の大会等の実績を出願要件にしない、面接等で日々の練習等における努力の過程を評価する工夫をすると示されている。今後の見通しとして、茨城県より令和3年度県立高等学校入学者選抜実施細則が通知される予定である。

市では、運動部の代替大会の開催や、文化部の成果を披露する場を工夫して実施した。また、受験生に対しては、学力に加えて、部活動や児童会・生徒会活動など、児童生徒のよさを多面的に見取り、調査書等に記載するよう、学校に対して指導助言を行い、安心して受験に望むことができるよう支援してまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆編の台の街路樹について

新型コロナウイルス感染症防止対策、 地元中小零細事業者への支援拡充



古川 よし枝

●古川よし枝議員

新型コロナウイルス感染拡大防止のために、症状のある陽性者の濃厚接触者のPCR検査だけでなく、陽性者が発生していない医療機関、学校、高齢者施設など、集団感染が発生しやすいところにも検査を拡大するよう県に求めているかどうか。

最もコロナ禍の影響を受けているのは飲食店であると思う。飲食店への支援の一つとして水道料金の負担軽減を図りたいがどうか。また、保育士や放課後児童クラブの指導員へ慰労金の支給を求めているかどうか。

●市長

県では、濃厚接触者に対しPCR検査の拡充に向け体制を整えている。市の立場としては、県の対策に同調していきたいと考えている。

●保健福祉部長

PCR検査等の検査対象者については、現時点で国の方針に基づき医師が必要と判断する方、積極的疫学調査に基づく濃厚接触者となっている。また、保育施設の職員や放課後児童支援員に対する慰労金支給については、国や茨城県の動向を注視しながら判断してまいりたい。

●都市建設部長

コロナ禍により、中小企業者等が厳しい環境におかれていることを承知している。水道料金の減免については、生活支援又は経済支援の一つとして、効果や費用、水道経営への影響を踏まえ、判断したいと考えている。

(掲載以外の質問事項)

☆定年退職者の再任用について

☆住宅内の除草剤散布について

つくばみらい市立保育所・市立幼稚園のICT化について



中村 豊

●中村豊議員

小・中学校のICT化は進みつつある。保育園・幼稚園のICT化も同時に進めるべきと考える。本市に在住する保護者や移り住む保護者が望む保育や教育にしてい

くために、まず、保育士・教諭の業務の効率化を目指し業務用PCを職員に配布し業務のデジタル化を進めるべきである。そうすることで保育士や教諭が幼児や園児と向き合える時間が増え、保護者の望む教育に近づくことができる。考えるが、市のICT機器整備計画を伺う。

●保健福祉部長

現在、保護者と保育所とのコミュニケーションツールとしての運用を目的とした実証実験を進めており、すでに、保護者・保育所ともに負担軽減の効果が出てきていることを捉えている。これにより、子

どもたちに寄り添う時間を増やし、個々の成長や発達過程に合わせた保育の質の向上にも繋げていけるよう、デジタル化のさらなる充実に取り組んでまいりたい。

●教育部長

デジタル化により、事務の効率化や負担軽減を図ることで、子どもたちと触れ合う時間や保護者との対話する時間が増え、より充実した幼児教育に繋がるものと考えている。今後は、ICT教育のような大型提示装置の活用方法や事務の効率化、業務の負担軽減を図る支援策やシステムの整備などについて調査、研究し取り組んでまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆つくばみらい市総合型地域スポーツクラブ「スポーツクラ

ブみらい」の運営について

ブみらい」の運営について

再編後のコミュニティバス（みらい号）の利用状況について



守谷 智明

●守谷智明議員

今年4月に再編され大幅増便となったコミュニティバス（みらい号）の現在の利用状況について伺う。

現在、コミュニティバスがカバーしていない地域へのルート拡大及び将来のコミュニティバスの位置付けについて、利便性や交通弱者対策、あるいは公共交通インフラ整備、まちづくりの観点から本市の考え方を伺う。

●都市建設部長

4月から7月の4か月間における1便あたりの平均利用者数は、1・37人で、前年比マイナス1・75人となっている。

カバーしていない地域の考えとして停留所圏域外の人口は

1万1143人で、割合として約22・7%となり、それらの地域を補完する移動手段として、市内全域を運行区域としているデマンド乗合タクシーで対応している。

今後、市民の皆様の意見や利用実績等を踏まえ分析を進め、地域公共交通会議に諮ってまいりたい。また、利用者数の増加を図るため、潜在需要の掘り起こしやコミュニティバスの周知を兼ねた利用促進活動を実施していく。

来年度に導入する電気バスは、リチウムイオン電池を動力源とし、小絹ルートを運行する予定である。



市立公共図書館の運営について



直井 高宏

●直井高宏議員

図書館の目的は、社会教育法の精神に基づき健全な発達を図り、国民の教育と文化の発展に寄与すると定めている。図書館の利用目的を大きく二つに分けると、生活や仕事に関する学習や調査のための利用と娯楽小説等の利用に分かれると思う。現在では、娯楽図書館の傾向が強まり、コミック（漫画）やDVDも収集されるようになったため、本市の図書館でも漫画の蔵書を増やすことを提案するが、市の考えを伺う。

●教育部長

図書館の漫画の蔵書数は、令和2年3月末時点で1531冊である。これまで、有名な人気タイトルの漫画を所蔵していたが、一般的な漫画は紙質がよくないため本が傷んでしまうこと、行方不明になる漫画の冊数が非常に多かった

ことで、購入を控えるようになった。

漫画については、日本のマンガ・アニメ文化として資料的な価値のあるものもあり、若い人が図書館へ足を運んでいただく機会の創出として、効果は期待できると考えられる。また、DVD等の視聴覚資料として漫画を原作とするアニメ等も図書館では所蔵しており、多くの方に利用されている。

漫画を含めた図書館の蔵書に関しては、引き続き利用者のニーズ等に合うものを選び、内容の充実に努めながら、今後、図書館協議会等で協議していきたい。

（掲載以外の質問事項）

☆新型コロナウイルス感染症の

影響を受けたことによる支援

策について

☆本市における不妊治療の助成

金制度について

災害対応と感染症対策を踏まえ「ウィズコロナ」の時代を乗り切る街づくりについて



染谷 礼子

●染谷礼子議員

いまだ収束の見えない、新型コロナウイルス感染症の拡大に政府は、感染拡大で影響を受けている地域経済や住民生活を財政面で力強く後押しする、地方創生臨時交付金を各自治体に交付をした。

この交付金で行政のデジタル化を推進し、コロナ禍に対する取組、市民サービスの一層強靱な業務体制を確保することや、激甚化する災害に対し、ITで立ち向かう新たな災害対応をすべきと考えるが、市の見解を伺う。

●市長公室長

行政デジタル化の取組については、キャッシュレス決済や申告相談時における申告相談予約システムを導入する。また、強靱な業務執行体制を確保するため、サテライトオフィスなどテレワークの環

境を整備し、ITを活用したウィズコロナにおける新しい生活様式に対応した行政の在り方や働き方改革に取り組んでまいりたい。

●総務部長

防災IT化に関する取組については、今年度より防災行政無線のデジタル化工事を進めている。この工事と併せて、スマートフォンアプリケーションの導入や、スマートスピーカーの連携等を行う事で、防災情報や避難所開設情報など、防災情報に関する間口が格段に広くなるものと考えている。今後も、時代の進化に則した防災ITを可能な限り推進し、安全で安心なまちづくりに努めてまいりたい。

（掲載以外の質問事項）

☆市営住宅入居時の連帯保証人

について

起業・創業支援について



横田 透

●横田透議員

起業・創業支援を主要施策の一つとしているが、市自ら主導的に取り組む領域及び政策目的は何か。また、産業競争力強化法が改正され、起業・創業に関心を深める啓発活動などの創業機運醸成事業が追加されたが、市はどのように対応していくのか。

さらに、市による特定創業支援を受けた創業者に対しては、市・商工会・金融機関が一体となったオールつくばみらい体制で、市独自の支援策も必要だと思うが、市の考えを伺う。

●市民経済部長
創業推進施策は、税込や雇用の確保など産業政策として捉えることが一般的だが、地域のにぎわいや地域住民の福祉の向上にも通じるものと考えており、そういった視点も持ちながら創業推進に努め

たい。また、市としては、若年層

や女性・高齢者においても創業機運が高められるよう、創業者の成功事例等を市民の方へ広く届けるなど、情報の受け手が興味を持つような情報発信に努めてまいりたい。

●市長

第2次つくばみらい市総合計画の中でも、地域の魅力を生かした活力あるまちとし、起業される方への支援の充実を図り、まちのにぎわいや商業機能の充実に取り組んでいるが、これからも創業者を支援できるように、市、商工会市内金融機関で連携を深めてまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆「アクティブ・ラーニング」について

ゴミ集積所の問題と対応について



鐘ヶ江 礼生奈

●鐘ヶ江礼生奈議員

市内では、自治会管理のゴミ集積所が多いが、自治会未加入者の利用、自治会がない地域の管理や、他集積所への持込み及び収集日・分別などマナーを守らない方への対応を伺う。また、外国人でも理解できるように外国語表記のゴミ分別表の作成を求める。

●市民経済部長
ゴミ集積所まで運ぶことが困難な高齢者や障がい者など要支援者に対し、ゴミ戸別収集での支援が必要と考えるが市の見解を伺う。

●市民経済部長
ごみ集積場の利用方法の問題については、設置された経緯が様々であるため、地域の実情に合わせ、個別に対応したいと考えている。

分別が不適切なごみについては、収集せず、その理由を記載した啓発シールを収集業者や市職員がごみ袋に貼り、排出者の責任のもと、

再度分別を行うよう指導をしている。

外国語表記のごみ分別の手引きについては、常総広域圏内で検討を進めている。また、ごみ・資源物収集カレンダーについては、本市で独自に作成しており、英語の併記を検討してまいりたい。

ごみ出しの支援策については、他自治体の取組を参考に、引き続き地域や個々の実情に合った施策について実施の可能性を含め、実施時期についても検討してまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆ヘルプマーク・ヘルプカードの普及について



本市のSDGsの推進について



岡本 昌弘

●岡本昌弘議員

貧困や飢餓の根絶、環境保全、教育、平和などに関し、誰一人置き去りにしない持続可能な、より良い世界を目指していくための国際目標であるSDGsが、国連サミットにおいて全会一致で採決され、2030年までの目標達成を全世界で目指すことになった。

本市では、これからの10年において、どのように持続可能な「住み続けられるまちづくりを」という目標を達成するために、取組を進めていくのか、市の見解を伺う。

●市長公室長

国では、2030年の目標達成に向け、SDGs実施指針を策定し、さらに、この指針に基づき政府の取組をまとめたSDGsアクションプランを策定するなど、国を挙げてSDGsに取り組んでいる。

本市では、第2期つくばみらい

市まち・ひと・しごと創生総合戦略で、SDGsの理念に沿って持続可能なまちづくりや地域活性化に取り組むことを位置付けており、SDGsを原動力とした地方創生を推進することとしている。また、来年度から策定を予定している、本市の最上位計画である「第2次総合計画後期基本計画」においても、本市の実情に合わせ、各々の施策とSDGsを関連付けるなど、共通性を明確化することで、SDGs達成に向けた取組をより一層加速させてまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆学校給食の

食品ロスに

ついて



議員表彰

この度、茨城県南市議会議長会より、正・副議長在職中の功績を称えられ、染谷礼子議員、古舘千恵子前議員に感謝状が授与されました。



左から 染谷 礼子 議員 伊藤 正実 議長
古舘 千恵子 前議員

令和3年度 予算編成に対する要望

10月1日、つくばみらい市議会では、小田川市長に令和3年度予算編成・施策について、下記の内容の要望書を手渡し、要望活動を行いました。

なお、この要望書は各常任委員会ごとに委員長が取りまとめ作成したものです。



予算要望内容



(総務常任委員会)

- 1 地域防災組織づくりの推進
- 2 投票所の増設と投票率向上のための啓発
- 3 適正な人員配置と専門職を含めた人員確保
- 4 市民サービスの向上
- 5 効率的な行財政改革の推進
- 6 交通安全対策の推進
- 7 市民協働のまちづくりの推進
- 8 消防団の人員確保と組織の充実

(教育民生常任委員会)

- 1 充実した教育環境の整備と教職員の働き方改革の推進
- 2 義務教育施設の適正配置と安全な通学路の整備
- 3 福祉・医療・介護の充実
- 4 保育・子育て支援・放課後子どもプランの充実
- 5 高齢者の生きがいと健康づくりの推進
- 6 障がい者の自立とバリアフリー化の推進
- 7 青少年の健全育成の推進
- 8 スポーツ施設・文化施設・図書館の利用促進と施設充実

(経済常任委員会)

- 1 スマートIC周辺の地域振興と観光施策の推進
- 2 農業施策の推進と生産・販路・直売所の拡大支援
- 3 上下水道の安心安全な提供と適正な運営
- 4 雨水排水対策の推進
- 5 商工業者への振興支援
- 6 幹線道路・生活道路の整備促進
- 7 温暖化対策の推進、クリーンエネルギー利用の促進と適正な設置の監視
- 8 空家対策の推進



正副議長と3常任委員長が市長に要望





行政視察報告



江戸崎地方衛生土木組合での視察風景

【総務常任委員会】

期日 令和2年8月6日

場所 稲敷市

人員 6人

内容 「民間委託等の導入支援（P・P・F）に関することについて」を目的に、江戸崎地方衛生土木組合で「ごみ焼却施設整備・運営事業」の視察を行いました。



守谷市での視察風景

【教育民生常任委員会】

期日 令和2年8月4日

場所 守谷市

人員 7人

内容 「子どもたちのより良い学びを目指す教育環境の整備について」を目的に、「ICT（情報通信技術）の活用及び教科担任制の導入」の視察を行いました。



水稻農業の先端技術の視察風景

【経済常任委員会】

期日 令和2年6月19日・24日

場所 つくばみらい市内

人員 6人

内容 「みらい型農業の探究について」を目的に、「先進技術を活用した農業、新規就農者の状況、水稻農業の先端技術及び先端技術を活用した水稻農業」の視察を行いました。

令和2年 第4回定例会

日	月	火	水	木	金	土
11/22	23	24	25	26	27	28
			本会議 (開会)	休会	休会	休会
29	30	12/1	2	3	4	5
休会	本会議 (一般質問)			補正予算 特別 委員会	総務常任 委員会	休会
6	7	8	9	10	11	12
休会	教育民生 常任 委員会	経済常任 委員会	休会	休会	本会議 (閉会)	
13	14	15	16	17	18	19

※日程等については、変更になる場合があります。なお、会期日程は、議会運営委員会（通常は開会日の7日前に開催）で協議され、定例会初日の本会議で決定されますので、事前に議会事務局までお問い合わせください。

◆ 音声による議会だより ◆

ホームページより音声による議会だよりの配信を行っています。音声は、ボランティア団体『朗読グループかたくり』のご協力で音声訳を作成しています。

また、社会福祉協議会を窓口目目の不自由な方々を対象に、無料でCDの貸し出しをしています。ぜひ、お聴きください。

◆ 議会TV放映中 ◆

議会開会中、伊奈庁舎及び谷和原庁舎のロビーに設置してあるテレビで、本会議の様子を生中継しています。どうぞ、ご視聴ください。

◆ 会議録の公開について ◆

会議の会議録は、市ホームページ、市立図書館、議会事務局でご覧いただけます。なお、最新の会議録の公開開始は、各定例会終了から概ね3か月後となります。

◆ インターネット録画中継配信中 ◆

つくばみらい市議会では、「市民に身近な、開かれた議会」を目指し、ホームページより録画中継の配信を行っています。それぞれの映像の掲載期間は1年となります。どうぞ、ご覧ください。

ご意見ご感想を お寄せください！

「議会だより」についてのご意見・ご感想をお寄せください。今後の本誌編集の参考にさせていただきます。また、議会についてのご意見等ありましたら併せてお聞かせください。



つくばみらい市
イメージキャラクター
「みらいりんぞう」

◆ 市議会の傍聴について ◆

議会は、特別な場合を除き、誰でも傍聴することができます。

傍聴は、先着順で受付票に住所、氏名、年齢を記入していただくことで、傍聴席に入場できますが、現在のコロナ禍により、傍聴席の間隔をあけておりますので、席に限りがございます。

また、感染症予防対策にご協力ください。

■第4回臨時会 傍聴者数 0人
■第3回定例会 傍聴者数 52人



詳細は議会事務局にお問い合わせ願います。

● 新型コロナウイルス感染症対策 のお願い ●

本会議・委員会を傍聴される際には、感染症の拡大防止のため、次のとおりご協力をお願いします。

1. マスクを着用してください。
(マスクはご自身でご用意願います。)
2. 傍聴席の出入口にある消毒液で手指を消毒してください。
3. 当日の朝に検温し、高熱のある場合や、体調不良（だるい・咳が出るなど）の場合は傍聴を自粛願います。



発行：つくばみらい市議会 編集：議会広報特別委員会

〒300-2492 つくばみらい市加藤237番地 TEL：0297-58-2111(代表) FAX：0297-20-5760
URL：https://www.city.tsukubamirai.lg.jp E-mail：gikai01@city.tsukubamirai.lg.jp